

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

男性。穏やかな印象で車椅子のお客様対応に苦慮していると“*imagine*”と声かけされた。

2. 通訳ガイド

女性。発音がネイティブに近く、てきぱき対応してくださった。

3. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

①阿蘇山

②お好み焼き

③(漫画・アニメ)聖地巡礼

《選択したトピック》

『阿蘇山』

《発表した内容》

日本は火山国でプレートの上に位置しているため、世界の中でも火山が多い。阿蘇山は九州に有り、大きなカルデラの中に人が住んでいる。温泉や自然の景観に恵まれた観光地である。

4. 質疑応答について

NS	カルデラの中に人が住んでいるのは本当か？
I	はい。
NS	どうやって阿蘇山に行くのか？
I	飛行機、新幹線。
NS	新幹線は海の上も通っているのか？
I	はい。

5. 通訳試験について

《出題された日本文》

(正確ではないのですが)

日本に訪れる観光客は年々増加し、訪れる人々も多様化している。高齢者、車椅子を使う方、障害者なども訪れるようになっている。このような状況に対応するためには、通訳ガイドもスキルを身につけなければならない。

《自分の解答》

The number of the visitors to Japan has been gradually increasing and a wide range of tourists come to Japan including the elderly, people in wheel chair and physically challenged people. Tourists guide must to acquire skills to deal with these visitors.

(とてもつかえてしまい、はっきりと答えられなかった)

6. ロールプレイについて

《場面設定や状況、ご自身が解答した内容・面接委員の質問など》

お客様は車椅子を利用されている。車椅子が動かなくなり困っている。体調の余裕を見てツアーの日程はゆったりとしている。このような状況にどう対応しますか？

I: I'm sorry. What seems to be the problem?

NS: I don't know. The battery is OK. It just doesn't move.

I: OK. I will call the wheel chair company and ask them to repair?

NS: But I can't go to the toilet.

I: Let me ask the staff of the Hotel and if there is any substitute wheel chair available.

NS: Imagine. Does manufacture come to my room and repair?

7. 試験を終えての感想

出題されたトピックは特殊ではなかったのですが、準備不足だったので答えられませんでした。また自分なりに練習して、来年も受験したいと思っています。